



大谷短大西側住民の公道に関する問題解決は

緒方 幸治 議員

合いたい。」と述べられて
いる。

この間の経過を含めて答
弁を願う。

総務部長 市の政策会議の
議論では、住民との信頼回
復を図るためにも、前進で
きる努力をせよというのが
方針である。

解決の光はまだ見えてこ
ないが、地権者及び関係者
と話し合いながら、前に進め
るよう解決策を見つめる努
力をしていきたい。

地域担当者の配置はいつなるのか

問 市長は昨年3月議会で
協働のまちづくりを進める
ために地域担当制を言われ
たが、どうなっているのか。

市長 地域担当制を敷いた
地域づくり委員会をスタ
トでなければ、私自身が
市民にうそをついたこと
なる。目下努力をしている。

問 大谷短大の近隣で住居
が公道に接していない問題
は、長年の懸案となってい
るが、その後どのように解
決策は見出されてきている
のか。
今回で3度目の質問とな
るが、私の耳には解決の方
法が聞こえてこない。過去
2回の答弁では、「地権者
と納得の行く話し合いを行
い、解決策を見つけた。」
「住民との信頼を回復する
意味も込め、時間をかけて
でも、また大学側とも話し

県立筑後養護学校の 今後は

問 筑後北小学校区に存在
する県立養護学校は空き家
状態である。有効活用等、
検討はできないのか。

社会教育課長 県の教育委
員会の管理下、計画が策定
されており、現時点では不
明。

市長 市民が主役であり、
市が何かせよでは地域は浮
かばれない。地域の皆さん
で真剣に考えて、こういう
ことをやろうというものを
つくり出していきたいこと
を期待する。



旧県立養護学校

障害児の教育体制は

北島 スエ子 議員

問 今、学習障害児支援員
が小学校5校に6人配置さ
れている。中学校への配置
は考えられないか。

学校教育課長 既に配置し
ている学校からは複数配置、未
配置校からも配置要望があ
る。中学校を含め配置の努
力をしたい。

問 文部科学省は平成19年
度に全国で2万1、000
人を各県に配置の予定と聞
く。教育長の努力に期待し
たい。

教育長 趣旨は十分理解し
ている。県へ要求したい。

問 医療的ケアの必要な子
へ、訪問看護ステーション
からの派遣は考えられない
か。

教育長 制度、内容を具体
的に検討したい。

埋蔵文化財の 発掘調査は必ず必要か

問 試掘して弥生時代の遺
構が確認されていると聞く
が、県へ施工主側が申請し
ていない。市の指導はど
うしたのか。

社会教育課長 この件は、
文化財が確認されたので、
設計が固まり次第協議を行
うように指導した。

問 設計士、業者は本掘の
手続きは初めてなのか。

社会教育課長 11月上旬に
は、すでに現地に建物が建
っていた。

問 市長はいつ頃知り指導
はどうしたのか。

市長 ボタンの掛け違いの
ようだ。行政にも開発業者
にも厳しい認識が足りな
かった。行政の横の連携が非
常に足りなかった。再発防
止策を進めていく。



発掘後の風景(羽犬塚射場の本遺跡)

注：本文とは関係ありません。